

様式1

令和2年度指定管理者モニタリング評価表

施設名	神子原農林水産物加工販売施設			所在地	羽咋市神子原町は190番地		
指定管理者	株式会社神子の里						
住所	羽咋市神子原町は190番地		選定方法	非公募			
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日						
指定管理料	0千円(令和2年度決算額)						
評価担当課	農林水産課						
年度重点目標	農業機械の機能向上による神子原米の品質向上及び、店舗を増築したことで地域の農産物を使った加工品等をより多く取り扱うことが可能となったため、今後もここに来ないと買えない商品を増やし売上拡大を目指す。						

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
		中間	年間		
1 職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	A	聞き取り	現在11名+社長
	事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A	A	聞き取り	HACCPに準じた食品衛生管理研修を実施
	指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く)	A	A	聞き取り	第三者への再委託はしていない。
2 施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	A	聞き取り	適正に実施されている。
	整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A	A	現地	整理整頓・トイレの清掃、除草も適正に行われている。
	法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	A	聞き取り	適正に実施されている。
	保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	A	聞き取り	不具合が見られたときは、業者に連絡し、早急に対応している。
	備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	A	現地	適正に管理されている。
3 サービス向上への取組状況(アンケート調査による意見及び対応は項目9に)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A	A	聞き取り	ホームページ、フェイスブック、インスタグラムを活用し情報を提供している。新聞等プレスリリースも行っている。
	特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	A	聞き取り	事例はない。
	利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	B	B	聞き取り	イートインスペースに用紙配置及びハガキでのアンケートを実施予定
	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	A	聞き取り	迅速に対応している。スタッフや出品者への周知も行っている。
4 防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	B	B	聞き取り	新たに防火管理者を配置して研修を受講したが、避難訓練は未実施であるため早急に実施する。
	リスクに応じた保険等に加入しているか。	A	A	聞き取り	必要な保険に加入している。

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
		中間	年間		
5	個人情報保護の措置状況	個人情報は適正に管理されているか	A	A	聞き取り 適正に管理されている。
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A	A	税理士に委託し、月1回以上のチェックを受け、適正な経理処理が行われている。また、外部監査も置いている。
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	C	B	聞き取り 新型コロナウイルス感染拡大防止のための休業により客数が減少したが、昨年と比べると回復傾向。
		料金等の収入が適正に得られているか。著しい増減がある場合は、その原因は何か。	A	A	書類 適正に収受している。しかし、新型コロナウイルスの影響により、例年好調な5月の売上が比較的低かった。
7	施設利用状況	施設の利用が十分に行われているか。利用者数、施設稼働率等に著しい増減がある場合は、その原因は何か。	B	A	聞き取り 客数については、新型コロナウイルスの影響があり、8.5%減少している。
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A	A	書類 半年に一度モニタリング時に事業報告を実施している。
9	アンケート調査意見及び対応	令和3年度前期でアンケート実施予定(イートインスペースに意見箱を配置)			
10	今後、検討・調整が必要な事項	①施設設備に関して、定期的に点検する等、適切な維持管理に努める。 ②地域の要望を取り入れながら、移動販売車を有効活用し地域の活性化に努める。 ③調理場の充実により店内で制作するメニューの充実に力を入れる。			
11	今後の管理方針	新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに沿った管理運営に努める。 また、管理栄養プログラムの導入により栄養価を高めた惣菜等の販売、移動販売車の運用等、地域の拠点となるような取組を行いながら売上の拡大を図り、安定した管理に努める。 殺菌機等を導入し、店内の衛生状況を保つ。			
総合評価		中間評価	年間評価	令和元年度	平成30年度
		A	A	A	A